

## 農業参入フェア 2015【福岡会場】出展者紹介

企業等1	株式会社石和田産業 『 ワインづくりはブドウで決まる ～安心院から世界へワインを～ 』
<p>株式会社石和田産業は、麦焼酎「いいちこ」をはじめとして、清酒・ワイン・ブランデー・リキュールなどを手がける総合醸造企業「三和酒類株式会社」の農業生産部門を担う関連会社（農業生産法人）です。現在、「安心院ワイン」の醸造用ブドウ栽培を行っています。日本国内においては機械化も難しく、人手不足が進む果樹栽培ですが、圃場植え付け翌年に JGAP 認証の取得、『ワインづくりはブドウで決まる～安心院から世界へワインを！～』をモットーに品質の向上に励んでいます。</p>	

企業等2	井関農機株式会社 『 夢ある農業応援団 ISEKI 』
<p>弊社は日本唯一の農業機械の総合専門メーカーです。全国各地のネットワークで販売や営業提案、アフターサービスまで農業経営を総合的にバックアップいたします。</p> <p>弊社では作物・地域に合わせた農業機械体系(ハード)と栽培技術や ICT 技術(ソフト)の両面から低コスト農業をご提案しております。</p> <p>また、異業種からの新規農業参入への支援に取り組んでおり、具体的な事例についてご紹介いたします。</p>	

企業等3	トヨハシ種苗株式会社 『 施設栽培をトータルサポート 』
<p>デンソーと共同開発した環境制御システム“Profarm-Controller”やオリジナル養液栽培システム“ココバッグ”など高度な施設栽培の実現をトータルサポートします。</p>	

<p>企業等4</p>	<p>日本電機株式会社(NEC)</p> <p>『生産原価の見える化で儲かる農業経営を！ ～ 地域ではじめる農業IT活用 ～ 』</p>
<p>儲かる農業経営に必要なことは生産原価の見えるかにより正しい事業損益を把握し経営改善に繋げていくことです。生産～経営～販売に至るまでの農業 ICT ソリューションの全般をご紹介致します。</p>	

<p>企業等5</p>	<p>パナソニック株式会社 AVCネットワークス社</p> <p>『黒字化には、工業技術の取り込みが必須。 「農業」を『工業化』した“真の植物工場”の誕生です。』</p>
<p>植物工場の黒字化には、ランニングコスト削減が必須です。</p> <p>パナソニックは、消費電電力を、従来の蛍光灯型工場比 40%、白色 LED 工場比 70%にまで削減しました。従業員数も自動化技術でほぼ半減。</p> <p>更に、世界で初めて棚間温度差を 2 度以内に抑えたことで、生産歩留まりを 95%にまで高めることに成功しました。</p> <p>また栽培ノウハウをお持ちでない異業種からの参入を容易にする「マウスクリック栽培」や、味と触感の作り分けを容易にする「栽培レシピ開発サービス」、等、他社に無い取り組みで、事業化と黒字化を確実なものにします。</p>	

<p>企業等6</p>	<p>パナソニック株式会社 エコソリューションズ社</p> <p>『自然の力を活用した環境制御システムにより、 低コストで周年栽培と大幅な省力化を実現します 』</p>
<p>ほうれん草の土耕栽培を対象とした、環境制御機器を備えたパイプハウスのご提案です。自然の力を活かして栽培環境をコントロールし、使うエネルギーは最小限に抑えることで、『周年栽培』と『大幅な省力化』を実現します。</p>	

研修機関1	タキイ種苗株式会社 <i>『 この国の未来のために農業のプロを目指して学ぶ 』</i>
<p>           創立 68 年の実績。タキイ研究農場の優れた研究設備を活用し、先進の農業技術や技法を、短期に習得できる実習を主としたカリキュラムを編成しています。プロフェッショナルへと養成します。         </p> <p> <b>■学部・学科・コースおよび特色</b>            園芸本科:1年間(希望者は、さらに1年間専攻科へ就学が可能)            ※専攻科について:本校、本科を卒業した希望者より選考する。         </p> <p> <b>■入学金および受講料</b>            自治全寮制、入学金・授業料は不要、寮費、食費ともに学校負担。研究費を支給。         </p> <p> <b>■入学資格</b>            高等学校卒業以上の24歳以下の独身男性で、身体健康で農業自営および農業関連の仕事を志す者。         </p>	

自治体・機構 1	公益財団法人 北海道農業公社 <i>『 北の大地で農業を考えてみませんか? 』</i>
<p>           北海道は、我が国有数の食糧供給基地として、専門的で大規模な農業経営が展開されています。その一方で、個々の農業者の規模拡大意欲も強く、農外から参入を希望される方々の農地探しが難しくなる傾向にあります。         </p> <p>           しかしながら、今後の地域農業の発展のためには、担い手の多様化が不可欠です。         </p> <p>           農地の取得(賃貸)にとどまらず、既存の農業法人への出資など、様々な参入の方法について、幅広く考えて参りますので、よろしく願いいたします。         </p>	

自治体・機構 2	岡山県 公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 『「晴れの国おかやま」で農業参入しませんか！ 天の利、地の利、人の利。 岡山は3つの利がクロスする、西日本屈指のアグリポイントです。』
「晴れの国おかやま」と呼ばれ、温暖な気候で自然災害が少なく、農業に好適。 大消費地の関西圏に近く、西日本を貫くハイウェイがクロスする、広域物流の拠点。 白桃、マスカット、ピオーネに代表される「くだもの王国」として高い技術を誇り、優秀な人材が豊富。 「天の利」「地の利」「人の利」が備わった農業好適地岡山で農業参入しませんか。農地中間管理機構で農地の確保をサポートします。	

自治体・機構 3	山口県 『おいでませ山口へ』
山口県は、瀬戸内海、日本海の沿岸部から山間部まで変化に富んだ地形からなり、多様な自然条件や地域特性を活かした農業が営まれています。 水稻を中心に、野菜、花き、果樹等多彩な経営が行われ、瀬戸内海沿岸では施設園芸やかんきつ類、中山間地域では野菜、落葉果樹等が盛んです。 山口県では、本県への農業参入を支援するため、様々な場面で参入企業のお役に立てるよう努めています。ぜひ、山口県への参入を御検討ください。	

自治体・機構 4	福岡県 『セミナーや研修会を開催し、農業の新規参入を支援します！』
福岡県では、農外からの新規就業者の拡大を推進しています。 具体的には、セミナーや相談会、就農フェアの開催、県普及指導センターでの就農講座の実施等により、支援を強化しています。 企業の農業参入については、県農林水産政策課で、一般的な照会・相談に対応しています。	

自治体・機構 5	佐賀県 公益社団法人 佐賀県農業公社 佐賀県農業会議
<p style="text-align: center;">『 農業県佐賀で農業参入してみませんか！ 』</p> <p>佐賀県には圃場整備が整った広大な佐賀平野の水田や、福岡都市圏に近い高冷地(中山間地域)、さらには、用水設備も整った上場台地の畑作地などがあり、多様な地域で多彩な農業が可能な県です。当県での企業の農業参入はこれからですが、地域農業を担う担い手として、期待していますので、是非、お話を伺わせてください。よろしくお願いたします。</p>	

自治体・機構 6	公益財団法人 長崎県農業振興公社 『 長崎で農業を始めませんか 』
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 最初に1ha程度から参入。経営進捗状況に応じた規模拡大が可能。</li> <li>② 丘陵地帯や海に面した農場まで多種多様な作物栽培が可能。</li> <li>③ 離島地域も含めた県内21市町それぞれに特色のある農業経営展開が目指せます。</li> <li>④ 市町のHP必見！住宅支援システムなど各種支援制度がある。</li> <li>⑤ 農地中間機構が農地貸借から積極的な受け入れ相談に対応します。</li> </ol>	

自治体・機構 7	熊本県 公益財団法人 熊本県農業公社(農地中間管理機構) 『 熊本で農業をはじめめる企業を支援します。 』
<p>熊本は全国有数の農業県。温暖な平坦地から冷涼な高冷地まで様々な気候や地形があり、恵まれた自然環境のもと多彩な農産物の生産が可能です。また、意欲ある農業者に最先端の農業技術や知識を幅広く提供する取り組みも行っているため、パートナーとなる高度な技術をもつ優秀な人材が豊富です。農業参入を検討する際は是非ご相談ください。参入前の検討から参入後の営農まで専従スタッフが細やかにバックアップします。</p>	

自治体・機構 8	大分県 『 日本一のおんせん県おおいたで農業参入しませんか 』
<p>大分県は豊かな自然に恵まれており、新鮮で豊富な農産物を産出しています。また、九州産の安心安全な食料や加工品は、日本国内はもとよりアジアでもニーズが高く、多くの企業の皆様から大分県での農業に期待が寄せられています。</p> <p>大分県では企業の農業参入をワンストップでプラン作成から営農相談まで専任スタッフがサポート致しますので、ぜひご相談ください。</p>	

自治体・機構 9	大分市 『 都市のもつ豊富な雇用労力を活かし、 大分市で農業を始めませんか？ 』
<p>大分市は、都市近郊農業の特色を活かした雇用型の農業が盛んで、また、4か所のインターチェンジがあり、流通における利便性にも優れています。</p> <p>意欲ある企業の皆様に地域農業の担い手になっていただくことを目指し、各種支援策で農業参入を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新規雇用に対する助成金(雇用促進助成)</li> <li>■農業用施設などに対する補助(施設等整備事業補助金) 等</li> </ul> <p>※要件等の詳細については、お問い合わせください。</p>	

自治体・機構 10	宮崎県 『 宮崎県は企業の農業参入を応援します。 』
<p>宮崎県では、「フードビジネス振興構想」のもと、食品関連産業の成長産業化に向け、県をあげて取り組んでおります。企業等の農業参入においては「農」と「企業」のみやざきフードビジネス創出事業等により、農業参入に必要な地域との調整、農地確保、施設、雇用などに対する総合的な支援を実施しております。</p> <p>ぜひお気軽にご相談ください。</p>	

自治体・機構 11	鹿児島県 <i>『 鹿児島県は企業等の農業参入を支援しています 』</i>
<p>鹿児島県では、農業参入した企業等を新たな地域農業の担い手として位置づけていることから、参入に係る相談窓口の設置や、研修会、農業参入塾の開催のほか、参入方法や支援制度の情報提供、基礎的な農業技術や営農計画の立て方などの習得を支援しています。</p>	

自治体・機構 12	沖縄県 <i>『 沖縄県農地中間管理機構を活用下さい 』</i>
<p>沖縄県は亜熱帯気候に位置し、温暖な気候を活かし、さとうきび、畜産、施設園芸など様々な農業経営が行われています。一年を通じ温暖な気候にありますが、しばしば台風の襲来もあり、厳しい側面もあります。沖縄県では、農地中間管理事業を活用した「担い手農業者」への育成に取り組んでいます。農業分野への参入を目指す皆様、公益財団法人沖縄県農業振興公社（沖縄県農地中間管理機構）をよろしくお願ひします。</p>	

相談1	株式会社 肥後銀行 <i>『 ゼロからのスタートを応援します！          ～多くの支援実績で培った経験とノウハウできめ細かなお手伝い～』</i>		
<p>熊本県内での農業参入を希望される企業の皆様に対して、総合的なお手伝いを致します。</p> <table border="1" data-bbox="256 1624 1241 1823"> <tr> <td data-bbox="256 1624 590 1675">           お手伝いできること         </td> <td data-bbox="590 1624 1241 1823">           生産体制づくり（法人化） 経営計画策定            6次産業化計画策定 施設整備のための補助事業実施計画策定            販路開拓 融資やファンド活用による資金調達 など         </td> </tr> </table>		お手伝いできること	生産体制づくり（法人化） 経営計画策定 6次産業化計画策定 施設整備のための補助事業実施計画策定 販路開拓 融資やファンド活用による資金調達 など
お手伝いできること	生産体制づくり（法人化） 経営計画策定 6次産業化計画策定 施設整備のための補助事業実施計画策定 販路開拓 融資やファンド活用による資金調達 など		

相談2	<p>日本政策金融公庫 農林水産事業</p> <p>『 企業の農業参入を資金面で応援します！ 』</p>
<p>日本政策金融公庫農林水産事業では、農林水産業の競争力強化へ向けて、企業の農業参入のほか農業法人など地域の中心経営体の発展、新規就農者の育成といった取り組みを融資により応援しているほか、農業経営アドバイザーによる相談対応や、国産農産物・加工食品の展示商談会「アグリフードEXPO」による販路開拓支援などの経営支援サービスを提供しています。</p>	

相談3	<p>株式会社農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)</p> <p>『 A-FIVEは6次産業化への取組を総合的に支援します。 ～官民ファンドが6次産業化をサポート～ 』</p>
<p>農林漁業成長産業化支援機構は、国と民間が出資した官民ファンドです。農業と製造業・流通業等を組み合わせて6次産業化を目指す起業家の皆さんに、会社設立時の金融(出資等)支援、会社設立後の経営支援を行います。</p> <p>さらに、これから6次産業化を目指す皆さんのためには、商品開発から販路拡大までさまざまな分野・領域に精通した専門家を派遣する事業も行っております。(6次産業化中央サポートセンター)。</p> <p>6次産業化を検討されている企業家の皆さん、是非、当機構の相談ブースにお越しください。</p>	

相談4	<p>農林水産省(6次産業化関係)</p> <p>『 6次産業化に取り組む農林漁業者の皆様を応援します！ 』</p>
<p>6次産業化とは、1次産業としての農林水産業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、新たな付加価値を生み出す取組です。</p> <p>農林水産省では、農林漁業者の所得向上や地域における雇用の確保を図るため、農林漁業者が主体となって農林水産物の加工・直売等に取り組む6次産業化を推進しており、各種の支援メニューを準備しています。</p>	



相談5

農林水産省(企業参入全般)

『 農業参入を考えている企業の方へ  
農地中間管理機構を活用して農業に参入しませんか！ 』

都道府県の第3セクター「農地中間管理機構」は、農業参入を希望する企業のニーズに合わせてまとめた農地をお貸しします。農業参入をお考えの企業のみなさま、お気軽にご相談ください。

相談6

全国農業会議所

『 わが国最大の農地情報サイト  
全国の農地一筆ごとの情報を網羅 』

農業参入にあたって最大の課題は農地の確保です。栽培する作物と数量、販売計画を策定するうえでも農地情報はその基礎となるものです。「全国農地ナビ」は、農地法等に定められた農地一筆ごとの公表項目の情報をインターネットによって見ることができるわが国最大の農地情報サイトです。